

調達要求番号 :

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物 品 番 号	6 5 0 5 - 1 0 1 - 0 1 1 0 - 5	仕 様 書 番 号
D H L カンテン培地		EM-T 1 3 0 0 9 3 G
	作 成	平成 1 0 年 1 2 月 2 2 日
	変 更	平成 2 9 年 3 月 1 0 日
	作成部隊等名	関 東 補 給 处 用 賀 支 处

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する市販品のDHL寒天培地について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1による。

1.2.1

市販品

一般市場に流通している物品で、カタログなどによって明確にされているものをいう。

1.2.2

カタログ

この仕様書においては、製造者等の使用しているカタログをいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 一般的な事項

この仕様書に規定していない事項は、製造者が規定する仕様書及び社内規格並びに商慣習による。

3 製品に関する要求

3.1 品名及びカタログ製品名

品名及びカタログ製品名は、調達品目表による。

3.2 性能等

性能等は、調達品目表による。

4 品質保証

品質保証は、次による。

- 納入品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、納期において、製造後 12か月以内とする。ただし、製造後 12か月以内の製品が納品できない場合は、流通している最新の製造年月である証明を、納入時に添付するものとする。
- 監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

5 出荷条件

5.1 包装

包装は、次による。

- a) 調達要領指定書によって指定する場合を除き、b) 及び G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1 の 4.1 による。
- b) 個装は、保存に適した遮光の気密容器に入れ、1個ごとに使用説明書を添付するものとし、「びん」の場合は、ボール箱に包装するものとする。

5.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、図1によるほか G L T - C G - Z 0 0 0 0 1 の 4.2 による。

物品番号	6 5 0 5 - 1 0 1 - 0 1 1 0 - 5
品 名	D H L カンテン培地
規 格	3 0 0 g
納入年月	
納入業者	

注記 1 納入年月は、西暦で表示するものとする。

注記 2 使用期限、製造年月日及びロット番号があるものについては、製品自体に記載がない場合、図1に、その項目を追加し表示するものとする。

注記 3 納入業者は、契約の相手方の名称又はその略号を表示するものとする。

図1—個装表示

6 その他の指示

6.1 提出書類

提出書類は、次による。

- a) 契約の相手方は、納品書に社内規格の試験法によって試験した社内試験成績書を添付するものとする。
- b) 契約の相手方は、納品書に図2を添付して提出するものとする。ただし、使用期限、ロット番号等がない製品については、図2の該当欄に斜線を付すものとする。

6.2 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1 の 8.3 による。

納 入 品 証 明 書

住 所

会 社 名

代表者名

契 約 番 号

調達要求番号

	物品番号	品名・規格	数量	製造会社名	製造年月	使用期限	ロット番号
1							
2							
3							
4							

•
•
•

納入品は、上記内容に相違ありません

(和暦) 年 月 日

図2—納入品証明書

調達品目表

調達要求番号		作成部隊等名	関東補給処用賀支処
調達要求年月日	令和 4年 3月11日	作成年月日	平成29年 3月10日
仕様書番号	EM-T130093G		

1 調達品目

品名	カタログ製品名 ^{a)}
DHL寒天培地	栄研化学(株) パールコア®DHL寒天培地「栄研」 300 g 日本製薬(株) DHL寒天培地「ダイゴ」 300 g 日水製薬(株) DHL寒天培地(顆粒) 「ニッスイ」 300 g 又は同等以上のもの(他社の製品を含む。)

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。

2 性能等

同等と判断する要求基準は次による。

- a) 病原性腸内細菌の選択分離用の培地とする。
- b) 形状は、顆粒又は粉末とする。
- c) 質量は、300 g以上とする。